



ノゴマのオス(2020年10月17日撮影)

10月のおすすめ ノゴマ

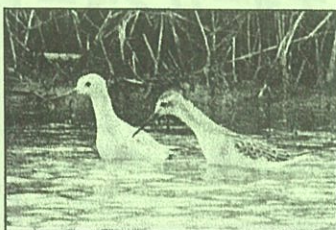
毎年10月中旬ごろに米子水鳥公園を通過していく秋の渡り鳥です。いつも茂みの中に潜っていて姿を見るのが難しい鳥なのですが、近年はネイチャーセンターに隣接した茂みから時々姿を見せるようになり、野鳥ファンの注目を集めています。今年の春には Jr.インジャーの森でも見られました。この秋も姿を見せてくれるのか、注目です。

2021年8月18日~9月12日に見られた鳥

(コブハクチョウ)、ヒドリガモ、マガモ、カガモ、ハジロガモ、オカガモ、シマジ、コガモ、ホシヅロ、キンクロハジロ、スズガモ、カイツブリ、カンムリカイツブリ、キジバト、アオハト、カウ、ヨシゴイ、ゴイサギ、アオサギ、ダイサギ、チュウサギ、コサギ、バソ、オハソ、セイタカサギ、ソリハシセイタカサギ、オクロシギ、オオソリハシシギ、ホウロクシギ、アカアシシギ、コアアシシギ(白変個体含む)、アオアシシギ、カブツギ、ソリハシツギ、イソツギ、トウネン、ハマツギ、キリアイ、アカエリヒレアシシギ、ユリカモメ、クロハラアジサシ、ミサゴ、トビ、チュウビ、オオタカ、カケシ、ハヤブサ、モズ、ハシホリガラス、ハシブトガラス、ヒバリ、ツバメ、コシアカツバメ、ヒヨドリ、ウグイス、シマセンニュウ、ウチヤマセンニュウ、エゾセンニュウ、オオヨシキリ、コヨシキリ、セッカ、ムクドリ、イビドリ、エソビタキ(初記録)、スズメ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、カラビロ、ホヅロ

合計:69種類

※下線太字は注目の鳥、()は外来種。

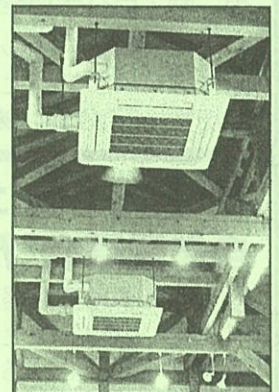


←コアオアシシギの白変個体(左)
(2021/9/2)

今月のNEWS

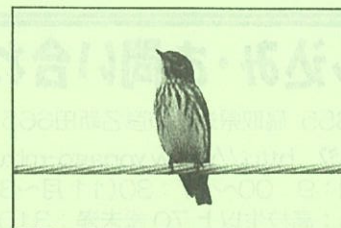
観察ホールにエアコンが設置されました!

8月16日~31日の間、臨時休園してネイチャーセンター観察ホールのエアコンの設置工事が行われ、9月1日から再開園しました。ぜひ、より快適になった観察ホールで、秋の野鳥観察をお楽しみください。



246種類目はエソビタキ!

2021年9月1日に、園内でエソビタキが1羽確認されました。水鳥公園で確認された鳥の通算246種類目で、これで今年度中にサメビタキ属3種全てが確認されました。



初記録のエソビタキ(加藤和仁さん撮影)

10月のイベント情報

水鳥公園のイベントの参加には入館料が必要です。表示があるものを除き、会場・集合場所は水鳥公園ネイチャーセンターです。

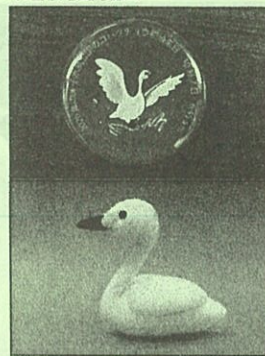
コハクチョウが初飛来するまで受付中！ ※とっとり県民カレッジ連携講座 コハクチョウ初飛来日クイズ2021

内容：今年のコハクチョウの初飛来日を予想して投票してもらい、正解者にはもちろん記念缶バッジを贈呈します。さらに、正解者の中から抽選で3名には、羊毛フェルトのコハクチョウもプレゼントします。

対象：期間中のネイチャーセンター入館者

応募方法：入館時に配布する応募用紙に必要事項を記入して、館内の応募箱に入れます。応募はお一人につき1回とさせていただきます。

応募期間：9月1日（水）からコハクチョウが初飛来するまで



10月1日(金)～12月27日(月)まで・開館時間中いつでもOK！ 超？難問！クイズラリー2021年・秋

内容：園内で合計10か所の3択クイズを巡って答えます。全問正解できた方には、好きな野鳥缶バッジをプレゼントします。

対象：小学生以上がおすすめ。大人でも難しいですよ！

参加費：無料

ご注意：挑戦権は一日1回です。全問正解者は、次のクイズ(冬)まで挑戦できません。



10月17日(日)9:30～15:00 10/1 (金)受付開始

手作り自然教室「竿を作ってゴズを釣ろう！」

内容：自分で釣竿を作ってゴズ（マハゼ）を釣り、美味しく料理して味わいましょう。

対象：小学生以上の親子先着4組・要予約

参加費：500円 ※とっとり県民カレッジ連携講座



10月23日(土)14:00～15:00 10/8 (金)受付開始

自然観察会「万羽ガモを観よう！」

内容：子育てを終えてロシアから渡ってきたカモの大群を観察します。

対象：小学生以上がおすすめ。定員12名・要予約

持ち物：持っている人は望遠鏡や双眼鏡(双眼鏡の貸出可)

※とっとり県民カレッジ連携講座



～ 重要なお知らせ ～

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事前予約が必要なイベントは、受付開始時の状況により中止とさせていただく場合があります。最新の情報については、水鳥公園ホームページ(右のQRコード)をご確認ください。



お申し込み・お問い合わせ先：米子水鳥公園ネイチャーセンター

〒683-0855 鳥取県米子市彦名新田665 TEL：0859-24-6139 FAX：0859-24-6140

ホームページ <http://www.yonago-mizutori.com>

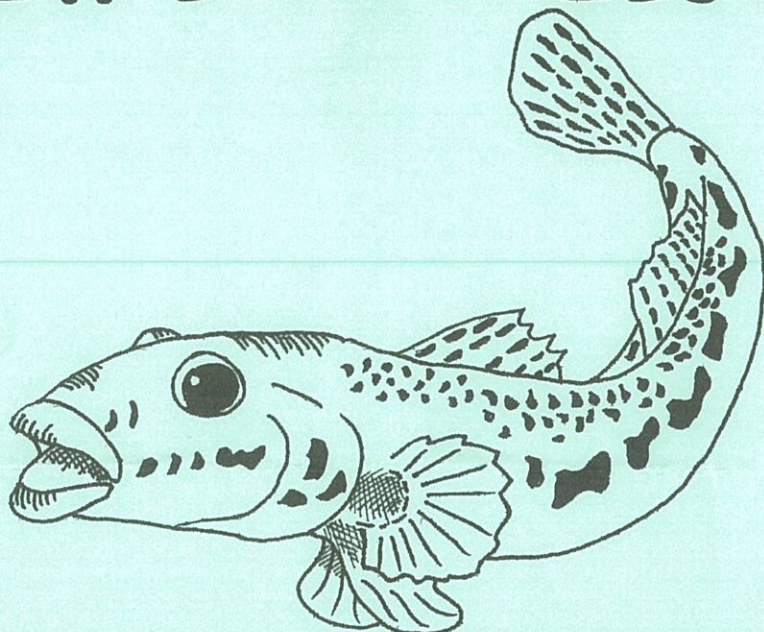
●開園時間：9：00～17：30(11月～3月の土・日・祝日は、7：00から開園)

●入館料：高校生以上70歳未満：310円(年間パスポート1570円)中学生以下および70歳以上：無料

●休園日：毎週火曜日(祝日を除く)および祝日の翌日(土曜、日曜を除く)



米子水鳥公園10月の手作り自然教室 「竿を作ってゴズを釣ろう!」



「ゴズ」とは? 中海・宍道湖に棲むハゼの仲間、マハゼの地方名です。かつては、秋になるとこのゴズを釣って焼き干しにし、それを昆布巻きにしておせち料理として食べたり、つゆの出汁を取るなど、中海周辺に住む人々にとってはたいへん縁のある魚でした。しかし、近年の生息環境の悪化による漁獲量の減少や食文化の変化に伴い、私達の食卓からその姿が消えようとしています。このイベントでは、そんなゴズを自らの手で釣り、料理し、味わう事を通し、改めてゴズを含めた中海・宍道湖の自然環境を考えようと思います。中海の幸に感謝し、楽しみながら、豊かな中海の未来に思いを馳せてみませんか?

日時 2021年10月17日(日) 9:30~15:00
場所 米子水鳥公園ネイチャーセンター会議室

お問い合わせ先: 〒683-0855 米子市彦名新田665 米子水鳥公園
申し込み: 電話にてお申し込み下さい。(0859) 24-6139 10/1(金)受付開始
定員: 小学生以上の親子先着4組
参加費: 500円(入館料込み、大人子供一律の料金です)
持ち物: マイ箸・マイカップ・エプロン・魚包丁(ある方のみ)・釣りの出来る服装
コロナ対策の為、マスク着用と受付での検温・消毒をお願いします。
※その他ご不明な点は、お気軽に上記電話番号にお問い合わせ下さい。尚、コロナウイルスの感染状況により、中止とする場合があります。

